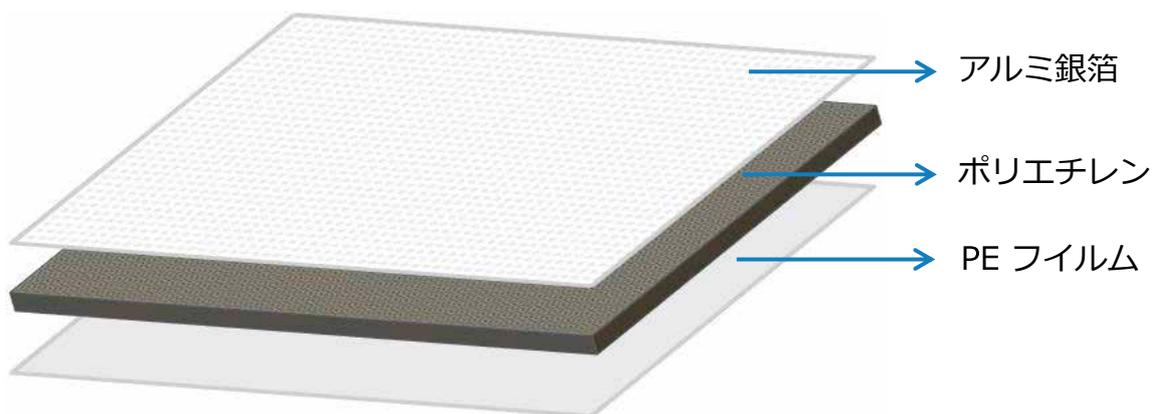


## 5. 掃除・断熱材付着

断熱材は、暖房時に熱効率および暖房費削減効果と関係があるので、最適な断熱材を使わなければなりません。その中でのエンドレスドリーム（断熱材）は難燃性が高い商品です。更にエンドレスフォームは片面がアルミ素材なので、遮熱はもちろん遮音の効果もあります。



断熱材 エンドレスフォームG1 断面図

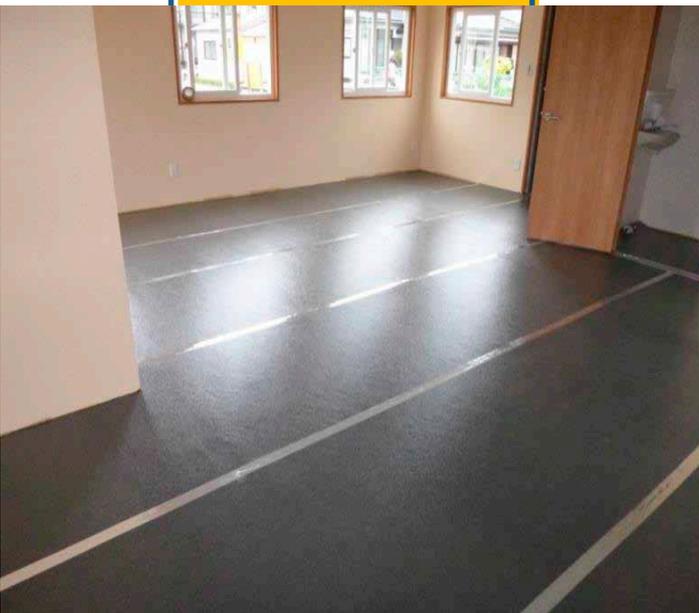
1. 施工前に、工事する底に汚物および突出した部分を完全に除去します。  
底の異質物は断熱材の接着を邪魔して突出した部分は、発熱体を損傷させます。  
なるべく平らな状態にて行ってください。
2. 断熱材は敷設面積の大きさに裁断をします。発熱体は施工場所より小さく施工をしても、断熱材は施工場所と同一に敷いて施工場所の段差をないようにします。  
また、配線のための空間ともなります。
3. 配線作業をしなければならない部位があるので、発熱体は壁面で最小10cm以上は間隔をとって下さい。
4. 断熱材は銀箔の部分が下になるように敷いて下さい。
5. 底に断熱材を付着する時には無毒性、無酢酸系列のシリコンボンドを使って固定して下さい。
6. 断熱材と断熱材の間の繋ぎ目にはOPPテープ（両面テープ）や養生テープを付けて完全に固定します。



1.施工前に、工事する底に汚物および突出した部分を完全に除去します。底の異質物は断熱材の接着を邪魔して突出した部分は、発熱体を損傷させます。なるべく平らな状態にて行ってください。



2.断熱材は敷設面積の大きさを裁断をします。発熱体は施工場所より小さく施工をしても、断熱材は施工場所と同一に敷いて施工場所の段差をないようにします。また、配線のための空間ともなります。



3.断熱材と断熱材の間の繋ぎ目にはOPPテープ（両面テープ）や養生テープを付けて完全に固定します。